

平成 31 年度学校長あいさつ

校長 田中 純一

教育目標

心豊かに、たくましく生きる児童の育成

- 自他を大切にする子（徳）・・・好奇心、課題意識、探究心、課題解決
- 進んで学ぶ子（知）・・・人権尊重、自己肯定感、他者理解、対話力
- 心身をきたえる子（体）・・・胆力、挑戦、健康管理、体力向上

本校は、明治37年4月、東京市小石川第二尋常小学校として小日向の現在の地に開校し、今年で115年目を迎えます。明治41年に、より親しみやすくわかりやすい命名をすることで現在の校名となりました。校歌の作詞者は、「朧（おぼろ）月夜」、「故郷」の高野辰之さんです。詩人のサトウハチロー氏の母校でもあります。

校名の示す通り、本校は小日向台地の上にあり、屋上からは展望がひらけ、東京タワーやスカイスリーなども見られます。学校周辺は閑静な住宅地と神田川沿いは印刷製本業や商店街が並び、巻石通りをはさんで静と動が一体化している地域です。校庭には大きな椎の木があり学校のシンボルとして、子どもたちを見守ってきました。校舎は昭和13年に改築されたもので、2階のベランダや階段の円形型のおどり場は、当時としてはモダンな建物であり、学校建築としては大変貴重なものです。

今年度は89名の新1年生を迎え、全校児童468名、昨年度より1学級増えて15学級で新年度をスタートしました。今年度も「笑顔と活気があふれる学校」を目指して、保護者・地域とともに教職員一丸となって取組んで参ります。